

特集

最近、新聞やテレビの報道などで「ボランティア活動」に参加している学生や若者に関するニュースを目にすることがあります。皆さんの中にも、ボランティア活動に参加したいなあと思っている人もいるのではな
いでしょうか？ ボランティアについて調べてみました。

ボランティアって どんなこと？

ボランティア豆知識

■ボランティアの語源は…？

ラテン語のボランティア(自由、勇気、正義)が起源と言われています。フランス語のボランテ(喜びの精神)、英語のボランティア(自発的な奉仕者)へと変化したようです。

■日本のボランティア元年は…？

阪神大震災のあった1995年と言われています。この頃から国民のボランティアに対する意識が大きく変わりはじめたと
うです。



ボランティアって…？

①自らの意志で活動する！

誰かに指示されたり決められたりして行うものではありません。

②見返り(お金など)を期待しない！

お弁当がある場合も、自分で用意して活動に参加できるというですね。

③公共性のあることを！

自分のまわりの社会がよりよくなる活動を考え取り組むといいですね。

具体的には… いろいろあるボランティア活動

○各小学校区や町内、地域でも…

- 地域の清掃活動に参加すること
- 資源分別回収を手伝うこと
- 地域運動会の運営を手伝うこと
- 近所の小さい子たちと遊ぶこと

○福祉の立場で考えると…

- 障害のある方の手助けをすること
- 高齢者の話し相手になること

○全国・世界へ目を向けて…

- 被災地へ行って活動をする
- 各種募金活動に賛同すること など



ボランティア活動をする時に気をつけたいこと！

①まずは自分の身の回りのことを！

- 自分が住んでいる地域をよりよくするという気持ちからスタートしてみよう！自分が参加してよかつたと思えたら最高のボランティアですね。

②「一緒に～する」「自分の意志で～する」という気持ちで！

- 「誰かのために～してあげる」ことがボランティアではありません。自分が社会のために必要だと考えたことを自分の意志で取り組む気持ちが必要です。

③自分ができること、できる時間を考えて！

④もしもの時のために、ボランティア保険に加入！

- 自分だけでなく、相手にケガをさせてしまうこともあるからです。



輝く中学生★

地域の方から寄せられた「地域で輝く中学生」の姿を紹介するコーナーです。



おみこし大成功！

～中学生ボランティアのみなさん ありがとう～

4月7日、恒例の子ども会によるおみこしのお練がありました。例年、小学生だけで担いでいますが、出だしは良くもだんだん疲れて元気がなくなっていくのが悩みの種でした。

そこで今年は、中学生の力を借りることにし、以前子ども会に在籍していた子たちに募集をかけました。すると、1年生2名、2年生7名、3年生4名が名乗り出てくれました。

一緒に声を出したり、鐘を鳴らしたり、小学生がバテてくると、おみこしを支えながら励ましたり…。頼もしく、優しいお兄さんお姉さんのおかげで、3台のおみこし全てが、最後まで元氣よくお練を終えることができ、感激しました。地域の中にこのような中学生がいることを、心より誇りに思います。これからも、中学生の力で子ども会がより楽しい会となること、それが地域の活性化につながることを期待しています。



一日市場子ども会 中学生ボランティアのみなさん

(合渡子ども会会長 棚橋 朗、一日市場ブロック長 岩間尚子)

地域のためにがんばる中学生を応援します 地域ボランティアスタッフ(CVS)登録・認定制度

岐阜市教育委員会では、学校外でボランティア活動に取り組み中学生や高校生を認め、励ましていくための制度を創設しました。登録申込用紙(各学校の地域活動担当の先生がもって来ます)に必要事項を記入して、中央青少年会館に提出すれば登録完了。登録すると写真のような登録証という小さな情報が送られてきます。自分が参加できる地域での活動にどんどん挑戦してみましょう。

自分が参加した活動の記録を登録証に記入して申請すれば、ボランティアに参加した回数に応じて「CVS認定証」などが交付されます。5月末現在、すでに約100名の中高生が登録しています。皆さんの登録を心よりお待ちしております。

※登録には、もしもの時に備えて保険加入が必要となります。



【問合せ先】中央青少年会館 266-5134